

受験生に対する要請事項および試験当日の対応について(2022 年度入学者選抜)

試験場における新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、受験生が安心して受験できる環境を確保するため、受験生に下記のことを要請します。ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

なお、今後の感染状況により、下記の内容に変更が生じる場合があります。変更が生じた場合は、本校ホームページにてお知らせいたしますので、随時、最新情報をご確認くださいようお願いいたします。

1. 受験生に対する要請事項

①感染防止のための注意事項

日頃から、感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。



(参考) 受験生のみなさんへ ～新型コロナウイルス感染防止のための注意事項～
https://www.mext.go.jp/content/20201218-mext_daigakuc02-000005144_1.pdf

②検温の実施（試験日の14日前から記録）

試験日の14日前から朝などに体温測定を行い、検温表（本校所定用紙）に体温等を記入の上、試験当日に提出してください。

③医療機関での受診

発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関を受診してください。

④受験できない者

- ・新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者。
- ・試験日直前に保健所等から新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に該当するとされた者。
（濃厚接触者であっても、PCR検査の結果陰性が確認され、試験当日も無症状であり、公共交通機関を利用せず試験場まで来られる場合は、受験を認めることがありますので、試験前日までに本校事務室（Tel.0282-87-2250）までご連絡ください。）
- ・試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある者。

※なお、該当者に対する追試験の実施及び試験の振り替え等はありません。

⑤ワクチンの接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において、インフルエンザワクチンその他予防接種を受けておくことをお勧めします。

⑥「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「3つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけてください。

2. 試験当日の対応について

①検温表の提出

試験場へ来場する前に各自で体温測定を行い、試験日14日前からの体温等を記入した検温表（本校所定用紙）を持参の上、試験場係員に提出してください。

②試験当日の発熱・咳等

試験当日の体温が37.5度未満であっても、発熱・咳等の症状のある受験生は、試験場係員に速やかに申し出てください。

③試験当日の服装

試験当日は試験室の換気のため窓の開放等を行いますので、暖かい服装を持参してください。

④マスクの着用

発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では本人確認時及び昼食時以外は常に着用してください。なお、試験場ではマスクを廃棄せず、持ち帰ってください。

⑤試験室ごとの手指消毒の実施

試験室への入退出を行う際は、設置されたアルコール製剤による手指消毒を行ってください。

⑥試験当日の昼食

食堂や売店の利用はできません。各自、昼食を持参し、指示された時間内に自席で食事をとってください。

⑦試験場での対応

試験場では混雑を避け、他者と一定の間隔を空けて行動してください。また、休憩時間や昼食時、入退場時等における他者との接触、会話は極力控えてください。